



# 日刊 労働千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番  
(公) 043(222)7207番

93.12.16 No.3913

# 津田沼支部強制配転差引で 千葉地区へ救済求め提訴!

動労千葉は、十二月十五日、J.R.当局とJ.R.総連革マル一体となつた津田沼支部に対する度重なる強制配転=津田沼支部破壊攻撃に対し、強制配転命令を取消し、配転された組合員を再び習志野運輸区へ復帰させることが、津田沼支部組合員を排除し、津田沼運輸区へ復帰させることが、津田沼運輸区に送り込まれた津田沼支部組合員を「玉突き」で千葉運輸区へと配転する

する不当労働行為救済の申立てを、千葉県地方労働委員会に提起した。

## ● J.R.移行後も、業務移管・● 強制配転の度重なる攻撃 ●

J.R.移行後も、九一年三月の津田沼支部に対する支部破壊攻撃は執拗をきわめ、国鉄当時は、J.R.当局は、四〇〇キロに及ぶ業務を東京に移管し(うち、津田沼は三八六年三月の業務移管を皮切一七五キロ)、三四名の「過員」役員であつた。

五名が津田沼支部組合員であり、べく申立てたものである。しかも、支部長、副支部長、乗務員分科会長、執行委員二名と、業務移管し、その上で七名の強制配転を行なつた。この為であることから救済を求める

とで津田沼運輸区(当時)に「過員」を作り出し、改めて配転するという卑劣な配転を行なつた。  
そして、今年四月、総武緩行線の業増分一二四キロを東京へ移管し、その上で七事実上業務移管し、その上で七名の強制配転を行なつた。  
わざとされた。

さるに、九二年一〇月には、四名のJ.R.総連組合員を京葉運輸区から習志野運輸区に送り込み、津田沼支部組合員を「玉突き」で千葉運輸区へと配転する組合員であることを見ただけでも、この間の一連の配転が津田沼支部根絶・解体を唯一の目的として行なわれてきたことが明らかであり、悪質な不当労働行為許さず、津田沼支部を守りぬくためにも全力を挙げて本担当の強制配転を行なつた。

●二八名が動労千葉組合員●

を実施した。このうち二〇名が所属の運転士は六名にまで減少配転であった。  
名を含むなど、歴然とした差別

津田沼市・東部公民館において、第十八回定期大会を開催し、十・三〇・十二・一ストを動労千葉の最先頭で闘いぬいた成果を総括するとともに、九四年の新年度闘いへ全力で立ち上がる

ことを確認した。

と参加した組合員に訴えた。  
来賓あいさつでは、本部の中書記長から、十二・一大改をめぐる問題点や当局の対応等が説明された。

◆当直の入浴時間が早いときがあるが、当直業務の作業標準はとうなつていて、誰も居ない時間ができることが多い中に入れない非常事態の時などどうするのか。  
◆所得税減税するというが一方で消費税を上げるなどゆるせない。

◆津田沼から西船橋へ営団を持つついで折り返して指定された便乗に乗らなければならぬが、とても間に合わない。便乗後は、その電車を津田沼から千葉ー中野と通すため、便乗に乗り遅れると後スジが成り立たなくなつてしまう。

大会は、一七時三〇過ぎから開始され、議長に結城君を選出し議事は進行された。

あいさつに立った庄司支部長は、「この半年間不当配転と闘いぬいてきた。今後も強制配転者の原職復帰・解雇撤回・清算事業団闘争勝利へ闘いぬこう

「不当配転を粉碎し  
闘いぬこう!」

方針案、予算案を提起し討論に入つた。(要旨参照)

方針案、予算案を全体で承認し、役員選出、大会宣言を採択して、最後に支部大会に先立ち開催された第一六回青年部定期委員会で新しく青年部長に就任した相馬君の音頭で団結ガンバ

大会は、成功裡に終了した。

◆津田沼から西船橋へ営団を持つついで折り返して指定された便乗に乗らなければならぬが、とても間に合わない。便乗後は、その電車を津田沼から千葉ー中野と通すため、便乗に乗り遅れると後スジが成り立たなくなつてしまう。

◆津田沼から西船橋へ営団を持つついで折り返して指定された便乗に乗らなければならぬが、とても間に合わない。便乗後は、その電車を津田沼から千葉ー中野と通すため、便乗に乗り遅れると後スジが成り立たなくなつてしまう。

写真「津田沼支部破壊攻撃を粉碎し、闘いぬこう」と訴える庄司支部長(東部公民館)

◆1993年度役員体制

	会計監査	特別	執行委員	書記長	副支部長	支部長	役職
斎藤 守秀	久古新太郎	相馬 正利	浜野 善弘	福島 敏之	高梨 廣之	高澤 英夫	仁
三三	三二	三四	三三	三五	三六	四五	三四
"	車両係	"	車両係	"	"	運転士	年令 職種

118回津田沼支部定期大会  
12月8日  
船橋・東部公民館

反戦・連転保安確立! 反戦・反核を担う労働運動!